品番:29122/29127

## Pure Freude an Wasser



# GROHTHERM SMARTCONTROL 取扱説明書 (お客様用)

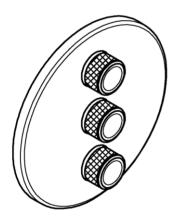
- 口このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- □この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 口この取扱説明書は(付属の保証書)お読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 口この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- □不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 口転居される場合、次にご使用される方にこの説明書と別添の保証書をお渡しください。

### 工事店さまへのお願い

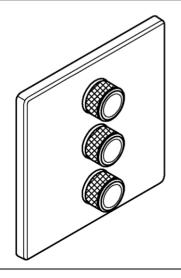
この取扱説明書と、別添の保証書に貴店名ならびに取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。

安全上のご注意

### 29122 ラウンド型



### 29127 スクエア型



各部の名称4
ご使用前に4 ご使用方法
日常のお手入れ6 定期的なお手入れ7
修理を依頼される前に7 定期的な部品交換8
アフターサービスについて8

# 安全上のご注意

- ■ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ■ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。 いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

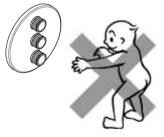
用語および記号の説明					
⚠警告	「取扱いを誤った場合に、使用者が3 定されます。」	死亡または重傷	『を負う危険な状態が生じることが想		
⚠注意	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」				
$\Diamond$	「してはいけません!」 (一般的な禁止記号です。)		「分解してはいけません!」		
8	「指示した場所に触れては いけません!」	•	「指示通りにしなさい!」 (一般的な行動指示記号です。)		

# ⚠警告:ヤケドをしないために



小さいお子さまだけでの 使用は避けてください。

禁止



ヤケドやケガをする恐れが あります。



禁止

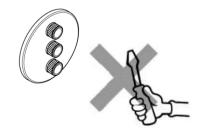
お湯の使用中に、他所 の水栓の同時使用のな いように、注意してく ださい。



圧力変動がおこり、湯音が急 上昇して、ヤケドをする恐れがあります。



修理技術者以外の人は 絶対に分解したり、修 理・改造は行わないで 分解禁止 ください。



ヤケドをする恐れがあります。



高温の湯をお使いのと きは、吐水口は高温に なっています。

直接、肌を触れないよ うにして下さい。



ヤケドをする恐れがあります。



指示

十分な機能を発揮させる ため、給湯器の給湯温度 は50℃以上60度以下に してください。

水栓の機能が発揮しづらく破損し、 家財を濡らす恐れがあります。 また、誤作動によるヤケド防止の ため、60℃を超えない設定として ください。



指示

給水・給湯圧力は必ず 同圧にしてください。 やむなく圧力差が生じ る場合は最大3:1以内に なるようにしてくださ い。



正常な調節ができなくなり、 ヤケドをする恐れがあります。

# ⚠警告:ヤケドをしないために



温度調節ハンドルの温 度表示で湯音を確かめ た後、吐出してくださ

指 示



高温の湯が出てヤケドをする 恐れがあります。



お使いになる前に、必ず 適温であることを確かめ てください。

指示



高温の湯が出てヤケドをする恐れ があります。

ご使用時は低温から少しずつ調節して、適温になるようにして ください。



お使いになる前に、吐水の位置を確認してからハンドルを回してく

指示ださい。



間違えるとヤケドをする恐れがあります。



温度調節ハンドルはゆっくり回して下さい。

指示



急に回すと温度が急上昇し、ヤケドをする恐れがあります。



指示

高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないよう、温度調節ハンドルを目盛り「38」以下に戻し、しばらく水を流してください。

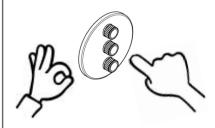
次に使用するときに水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドを する恐れがあります。

次に使用者が誤って高温の吐水口に触り、ヤケドをする恐れがあります。



定期的に漏水やガタツ キが無いか確認して 下さい。

指示



部材破損によりヤケドやケガを したり、漏水で家財など濡らす 財産損害発生の恐れがあります。

# △注意:正しくお使いいただくために



製品に強い力や衝撃を 与えたり、もたれかかっ たりしないでください。

禁 止

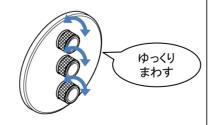


破損や漏水の原因となります。



禁止

切替ハンドル操作の急停 止は配管からの漏水を起 こすことがありますので、 おやめください。



漏水で家財等を濡らす財産損害 発生の恐れがあります。



凍結が予想される際は、 この取扱説明書の 「冬期凍結のおそれがあ る場合」に従って下さい。



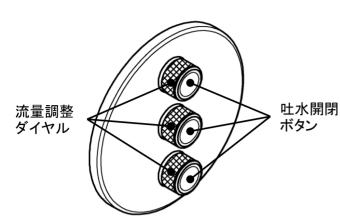


凍結破損で漏水し家財などを 濡らす財産損害発生の恐れが あります。

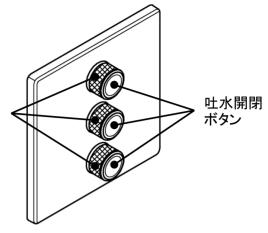
# 各部の名称

### 29119 ラウンド型

### 29124 スクエア型



流量調整 ダイヤル



# 吐水開閉ボタンの表示について

本製品はお客様の用途により、吐水のタイプが異なる商品です。 吐水開閉ボタンはお客様のご使用方法により表示が異なります。









# ご使用前に

- ●ピットスペース内の止水栓が開いているか確認してください。 閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。
- ※図は縦型止水栓で記載されておりますが、横型止水栓についても同様です。



# ガス給湯器と組み合せてご使用の場合

- ●十分な機能を発揮させるため、給湯器の給湯温度は50°C以上60°C以下の設定をおすすめします。 ただしやけど防止のため、60°Cを超えない設定としてください。
- ●給湯温度が変わると温度調節ハンドルの設定がズレ、表示通りの温度の湯が出なくなる場合がありますので注意してください。
- ●流量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
  - ※市販の節水シャワーと組み合わせる場合は、あらかじめ給湯器の作動流量をご確認の上ご使用ください。

# 開閉ハンドルの操作

- ●ハンドル操作は、回転を急激に行わないでください。※急激な操作をすると水栓または配管部で音が出たり、吐水温度が急激に変わります。
- ●混合栓を使用する際は、必ず水から吐水してください。 ※熱湯が吐出してヤケドする恐れがあります。

# ご使用方法

### 注意

本製品は温度調整機能付きの製品とセットでご使用いただく製品です。
通水の際は必ずセットでご使用の製品で通水温度を確認してから行って下さい。

### シャワー・吐水口の切替

開閉ボタンを押すと吐出します。 もう1度押すと止水します。

また、開閉ボタンを押すことにより、ボタンに表示された吐水に切替わります。

# 開閉ボタン

### ポイント

※お客様のご使用方法 により表示および接 続は異なります。







ハンド ヘッI シャワー シャワ







吐水







止水

# 温度調節

温度調節の方法は、セットで設置の温度調整機能付きの製品の取扱説明書でご確認ください。

### 流量の調整

流量調整ダイヤルを回すと吐水量の調整を行うことが出来ます。

右に回すと吐水量が増えます。 左に回すと吐水量が減ります。



### 注意

・2か所を同時に吐水する場合、水圧や流量に よっては満足な当たり心地を得られない場合が あります。

# 冬期凍結の恐れがある場合

**凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。** また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますのでご注意ください。

### 注意

凍結が予想される場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- ●水栓から少量の水を流し放しにする。
- ●水栓や配管部などに保温材を巻く。

# 日常のお手入れ

### 本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- ●汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- ●汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。 そのあと水でぬらした柔らかい布でからぶきしてください。
- ●メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意下さい。
- ●壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

### 注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤
- ※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



# 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

### 水栓のガタツキ(1カ月に1回程度)

◎水栓のガタツキがないか確認してください。
配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ガタツキのある場合は、グローエサービスセンター (P8)へご相談ください。

### めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

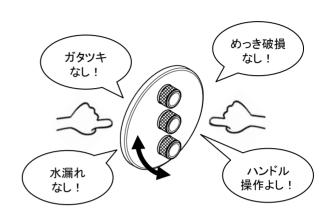
◎めっき部分の破損がないか確認してください。 劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れ で、ケガをするおそれがあります。

### 水漏れ点検

◎水回りの水漏れがないか点検してください。 水漏れしている場合は、止水栓または元栓を 閉め、グローエサービスセンター(P8)へ修理 をご依頼ください。

### 温度調節ハンドルの操作性確認

◎温度調節ハンドルをときどき回してください。 温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると 機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能 が損なわれる恐れがあります。



# 修理を依頼される前に

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
吐水量が少ない (少なくなってきた)	①配管内のゴミが整流器、ストレーナにたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。	(1)シャワーヘッド・吐水口のストレーナにゴミ詰りがないか確認してください。 ※「シャワーヘッド・吐水口の取扱説明書」をご参照ください。 (2)ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、 適正能力にセットされていることを確かめてください。
適温の温度調節がスムーズ に出来ない	<ul><li>③配管内のゴミが逆止弁・サーモスタットカートリッジにたまってきた。</li><li>④給湯器から十分なお湯がきていない。</li></ul>	(1)上記同様、シャワーヘッド・吐水口のストレーナにゴミ詰りがいか確認してください。 (2)給湯器から十分なお湯がきていることを確認してください。 (3)湯側・水側とも吐水量が同等であることを確認してください。 ※以下の方法で調整してください。 1.温調ダイヤルを湯側いっぱいの位置に合わせて吐出し、湯修止水栓で適量に調整します。 2.温調ダイヤルを水側いっぱいの位置に合わせて吐出し、浸
	⑤水または、湯のいずれかの 圧力(勢い)が強過ぎる。	いっぱいの位置の吐水量と同じか、または1.5倍位になるように、 水側の止水栓を調整します。
水の量が多すぎる 使用時に高い音がする	⑥水の圧力(勢い)が強過ぎる。	上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水または湯の量を適量 に調整してください。
完全に止水できない	⑦内部アクアディマーにゴミが付着、または破損している。	販売店、取付工事店に連絡してアクアディマーを洗浄、または交 換する。
シャワー、吐水の切り換え が完全にできない	⑧内部アクアディマーにゴミが 付着または破損している。	販売店、取付工事店に連絡してアクアディマーを洗浄、または交 換する。
シャワーヘッドから止水後 水滴が若干滴下する	⑨シャワーヘッドの構造上発生することなので故障ではありません。	気になるようでしたらシャワーヘッドを振って、よく水を切ってから シャワーフックに納めてください。

- ※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、または当社サービスセンターへご相談ください。
- ※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

# 定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

使用年数

買換え

ご検討

### ◆定期的な点検・部品交換のめやす

1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換(パッキン等)

摩耗劣化

摩耗劣化部品の交換

部品の交換

部品が摩耗・劣化すると水漏れの原因になります ので、交換が必要です。

摩耗・劣化部品(水栓の種類によって異なります)

例)ヘッドパーツ、口金(整流器・エアレーター) 部品の交換については取扱店・販売店にお問い 合せください。

補修用部品の 供給期間

取

付

この製品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品)の供給期間は製造中止後10年です。なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店にお問い合わせください。

# アフターサービスについて

### ◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

- <保証期間中は>
  - ●修理に際しては、保証書をご提示ください。
  - ●保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
- <保証期間が過ぎているときは>
  - ●修理にて使用可能な商品については有償にて修理を承ります。
- <修理料金は>
  - ●技術料、出張料、部品代、消費税、必要な経費で構成されています。
- <連絡していただきたい内容>
  - 1. ご住所、ご氏名、電話番号 2. 商品名

3. 品番(保証書または取扱説明書)

4. ご購入日

- 5. 故障内容、異常の状況
- 6. 希望訪問日·在宅可能日時

# ◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター

受付時間 平日9:30~17:30(受付・お問い合わせ)

0570-666-368

平日夜間・土・日・祝日24時間(漏水等緊急時のご相談のみ)

# サーモスタット埋込混合栓

品質確認実施工場	株式会社LIXIL 半田工場	
認証登録番号	E-297	
特記事項	浴室専用「飲用使用範囲外設置品」	

# グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス https://www.grohe.co.jp/